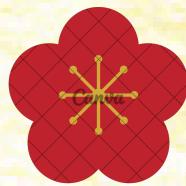


桜楓会設立120周年記念継続事業 活躍する卒業生リスト
2025年度第2回「先輩の話を聞く会～自分らしく生きるために～」



つながる・つなげるミドルエイジ ～開拓精神と優しさ溢れるチャレンジ～

日本女子大学では、創立以来、多くの活躍する卒業生を輩出してきました。桜楓会は昨年度の設立120周年記念事業を継続し、学科を超えたネットワークを活かし、諸先輩のお話を伺い、学びと交流とつながる場を提供していくことにいたしました。

今回は、ものづくり・仕事づくり・地域づくりに取り組む、開拓精神と優しさ溢れる卒業生をお迎えします。人生100年のちょうど真ん中の二人のお話をぜひ聴いてください。

対面での参加者は、講演後、講師と30分程度の歓談の時間があります。
皆さまの参加をお待ちしています！



2026年 2月14日(土)
13:30-15:30

プログラム

●講演

「つながる・つなげるミドルエイジ
～開拓精神と優しさ溢れるチャレンジ～」

●深掘り＆質問タイム

●対面での参加者は、講師と歓談できます

形式

対面とオンラインによるハイブリッド形式

対面会場は、桜楓2号館 302

対面20名・オンライン100名までを予定

参加費 無料

申し込み

申込フォームより

2月9日(月)までに

お申込みください



日本女子大学卒業生および在校生なら
どなたでもご参加いただけます

講師紹介 若尾明子さん

1997年家政経済学科卒 新47回

認定NPO法人クッキープロジェクト代表理事

大学卒業後、通信会社勤務の後に、NPOへ転職。2007年にクッキープロジェクトを立ち上げた。

クッキープロジェクトは、障害者の手作りクッキーの商品開発に取り組んでいる。クッキーは主に福祉作業所で作られ、市役所や福祉パザーなどで売られており、障害者と接点のない人はなかなか出会わない商品である。

「作り方・売り方が変わればもっと多様な人に届けられる」と考え、障害者、シェフやデザイナー、学生、会社員、NPO等が、クッキーを通じて出会い、協働で商品開発・販売に取り組んでいる。

現在は、JR新都心駅そばにある埼玉県立小児医療センター内の「おかし屋マーブル」、北浦和のコミカフェ「マーブルテラス」の2つの常設店を運営している。店名には、多様な属性の人びとが「マーブル」模様のように混ざり合うインクルーシブな社会を作っていくたいという願いが込められている。



講師紹介 横地真子さん

1998年食物学科卒 新48回

合同会社ババラボ BABALabさいたま工房マネージャー

大学卒業後約8年間、民間企業にて食品衛生検査事業に従事。衛生講習会を通じて従業員教育にも携わる。結婚後、子どもが幼稚園に入園したタイミングで合同会社ババラボに入社。

ババラボは、超高齢化社会に必要な仕組みやサービス、ものづくりに取り組んだり、シニアの声を聞いたりする会社。さいたま工房は、手芸が好きなスタッフが集まり、首が据わらない赤ちゃんを抱っこするための抱っこふとん、肌触りの良い布ぞうりなどを製作している。その中で、人事管理や行政、企業との連携、製作材料の調達などを担当している。

昨年からは東京都のインクルーシブ事業にも採用され、シニアスタッフと都立高校に出向いて手芸体験や昔の話をする授業を展開している。また、昨秋より、工房の隣にあるコミュニティースペースの運営にも関わり、飲食を提供するイベントもあるため、学生時代や企業での経験が生かされている。